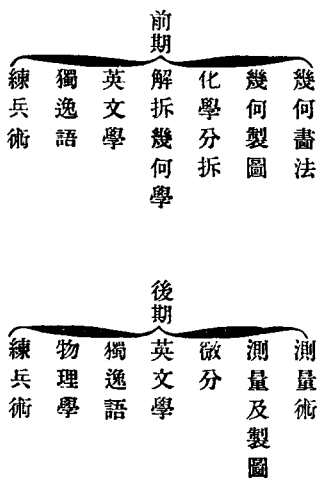


左ノ如シ

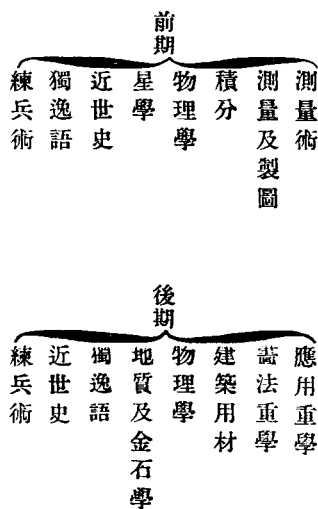
第一年



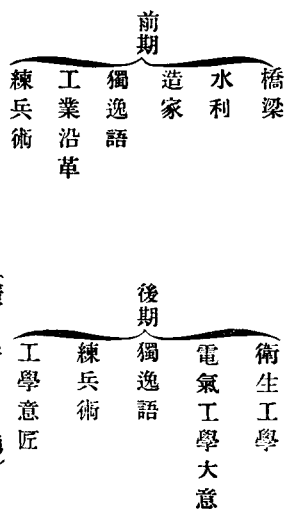
第三年



第二年



第四年



(廣井勇)

○南和鐵道

本年二月十八日付ヲ以テ假免狀ヲ下付セラレタル南和鐵道ハ大和田ノ中央ナル高田町即チ大坂鐵道會社ノ高田ステーションヨリ御所町ヲ經テ五條町ニ達スルモノナ

ルガ豫測線路ノ長サ十二哩ニシテ資本金五十万圓ヲ以テ大和ノ豪農喜多長七郎氏外二十余名ニテ發起シ其重ナル荷物ハ木材木綿密柑等且ツ吉野及高野ヘノ遊覽人ナリ尤モ來ル五月ヨリ愈々實地ノ本測量ニ着手スルコトニ決セリト

○碓氷嶺鐵道

明治四年全國鐵道ノ幹線ヲ調査スル爲メ備入ノ英國人建築長ポイル氏月俸千二百弗ノ調査中仙道ノ幹線布設ニハ此嶺ハ現在ノ横川ステーションヨリ南方ノ入山村ニ出テ入山嶺ニ壹哩半ノ隧道ヲ穿テ勾配ハ二十分一ニテ布設スルノ計畫ナリシモ當時西南戰爭ニテ鐵道事業モ中止ノ姿トナリポイル氏モ歸國シ爾來此工事ニハ十八年以來取調ニ着手シタルモ好結果ヲ得ス遂ニ本年ニ至リ愈々アプトシステム法ヲ施工シテ在來ノ國道ニ沿ヒ布設スルコトニ決定シ本會正員吉川三次郎氏擔當ニテ來月ヨリ起工ニ着手スル由ニテ其線路ノ要點ハ左ノ如シ

横川ステーションヨリ輕井澤ステーション迄ノ距離七哩十二鎖ニテ此内ニアル隧道ハ二十一ヶ所ニテ其長サ各々左ノ如シ

横川方ヨリ路程

横川方ヨリ路程

第一	隧道	四百三十一呎	第二	隧道	三百五十五呎
第三	全	七百七十呎	第四	全	千〇四十二呎
第五	全	三百八十五呎	第六	全	五百九十七呎
第七	全	三百七十二呎	第八	全	二百八十五呎
第九	隧道	三百六十七呎	第十	全	二百四十二呎